

# ＝＝＝クラブ紹介＝＝＝

《このコーナーでは、ガバナー公式訪問で訪れたクラブについてご紹介します》

## 秋田南ロータリークラブ

会長 砂原 和文 幹事 広江 良子



1980年の創立で、30年を超えたクラブで、会員数は2010年7月1日現在31名で、このうちチャーターメンバーが7名おられます。アキタパークホテルが例会場で、例会は毎週木曜日12時30分から13時30分に開催されます。例会時に「四つのテスト」を唱和するのは、何処のクラブで行われているが、当クラブでは、“心の唱和”が行われている。係りの方が「四つのテスト」を読み上げ、その他の方々は全員が目を閉じ、これを念じるというものである。ユニークな試みと言える。多田ガバナー補佐の事前訪問報告には、「正面のスピーチ席に万国旗が飾られてあるのはロータリークラブの雰囲気として素晴らしく、気持ちが高揚するのを覚えた」とありましたが同感であります。



継続事業に「障害者施設支援」や「エコキャップの収集」などがありますが、エコキャップの収集では、クラブ会員の関連企業で収集をしているとのことでした（後日、お願いしたところ、ロータリークラブとして持ち込んで良いとのことのお許しが出ましたので、地区内での回収先をお知らせすることが出来ると思います）。

砂原会長は、今年度の世界テーマ「地域を育み 大陸をむすぶ」並びに第2540地区運営方針「ロータリーをENJOYしよう」の重点9項目を基に、秋田南ロータリークラブの基本的活動方針①さらなる会員同士の団結と親睦をはかれる例会を模索し、出席率の向



上に務めます、②会員維持に努めると共に、会員間の情報を密にして会員増強に努めます、③四つのテストの唱和を継続します、④ロータリー財団へ100\$支援を継続し、留学生を積極的に支援します、と掲げております